

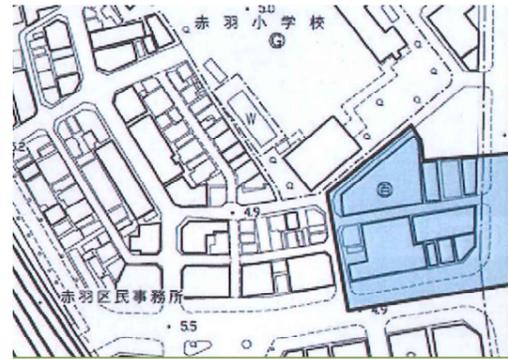
赤羽駅東口地区をとりまくまちづくりに関連する動向の報告

総会において、赤羽駅東口で事業を計画している事業者と北区から、以下の報告がありました。

■市街地再開発事業の進捗状況について

赤羽一丁目第一地区市街地再開発事業の進捗について、準備組合から報告がありました。

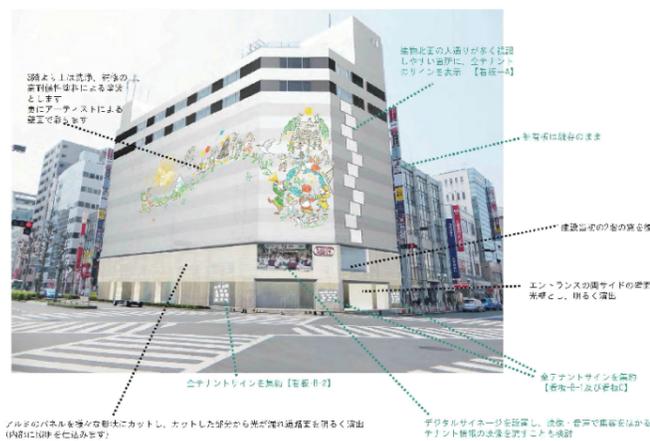
- ◆準備組合の区域が変わりました
 - ・北側の一部を除く、約 0.5ha の区域に変更となりました。



■葉山ビルの外壁工事のイメージについて

赤羽一丁目交差点南西角に立つ葉山ビルが実施している耐震改修と併せた外装の改修工事のイメージが公表されました。

まちの賑わいづくりにつながる計画に配慮し、赤羽の歴史と人のつながりをキーワードに、外壁面をデザインする計画とされています。



■東京オリンピック・パラリンピック2020の関連事業について

東京2020大会を見据えた「トップアスリートのまち・北区」PRプロジェクトとして、北区が展開している取組みが紹介されました。

- ◆ROUTE2020 トレセン通りの魅力アップに向けた整備の推進
 - ・フラッグや看板、ソーラータイプのポール型照明の設計、デザイン事業の実施
- ◆東京2020大会カウントダウンイベントの開催
- ◆東京五輪音頭-2020-に関するお知らせ
 - ・CDの貸し出し
 - ・振付講習会の案内



当協議会としても積極的に協力していく方針です。

- ◆問合せ先：赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 事務局
北区まちづくり部まちづくり推進課 ☎ 03-3908-9154 (直通)

東京都北区公式ホームページ (赤羽駅東口地区のまちづくり)
<http://www.city.kita.tokyo.jp/jutaku/toshikekaku/machizukuri-02/index.html>



赤羽駅東口地区 まちづくりニュース

平成 30 年 4 月

発行：赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会



※画像はすべて権利者の許可を得て掲載しています。

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 総会を開催しました！

赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会では、住民が主体となり、自主的な赤羽のまちづくりをするために話し合いを重ねています。

平成29年度の総会は、任期満了に伴う会長、副会長等の選出および会則の一部改定、これまでの活動状況を報告するため、平成30年2月15日(木)、赤羽会館 大ホールにおいて開催しました。

総会では、赤羽の住民をはじめ、商店街関係者、東洋大学など、26名が参加し、今後の赤羽について、意見交換が行われました。



●会則の一部改定

昨年度設置した作業部会の位置づけなど、協議会会則の一部改定案が承認されました。

●会長、副会長等の改選

任期満了に伴う役職改選として、次年度以降の会長、副会長人事案が承認されました。また、以下の方が幹事になることが報告されました。

●平成30年度の活動方針を決めました。(中面参照)

◆平成30年度 赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会 幹事一覧

赤羽 駅東 口地 区ま ちづ くり 全体 協議 会	会 長：尾花 秀雄 (赤羽中央街商店街振興組合)		
	副 会 長：森岡 謙二 (赤羽二丁目自治会、赤羽スズラン通り商店街振興組合)		
	幹 事：高橋 弘 (赤羽東口駅前通り商店街振興組合)	幹 事：山縣 渉 (赤羽一番街商店街振興組合)	幹 事：藤中 貢 (赤羽OK横丁商店会)
	幹 事：河田 芳徳 (赤羽東口駅前通り商店街振興組合)	幹 事：秋廣 教雄 (赤羽スズラン通り商店街振興組合)	幹 事：山崎 和夫 (赤羽OK横丁商店会)
	幹 事：赤堀 浩己 (赤羽東口駅前通り商店街振興組合)	幹 事：牛尾 守 (赤羽スズラン通り商店街振興組合)	幹 事：秋山 誠 (赤羽OK横丁商店会)
	幹 事：小吹 貢司 (赤羽東口駅前通り商店街振興組合)	幹 事：富田 好明 (赤羽スズラン通り商店街振興組合)	幹 事：田口 アサ子 (赤羽自治会)
	幹 事：高野 巨雄 (赤羽東口駅前通り商店街振興組合)	幹 事：川崎 貴子 (赤羽東口京浜通り商店街)	幹 事：山中 邦彦 (赤羽自治会)
	幹 事：山本 倫行 (赤羽東口駅前通り商店街振興組合)	幹 事：鈴木 邦彦 (赤羽本町通り商店街)	幹 事：石澤 隆二 (赤羽南自治会)
	幹 事：福田 博行 (赤羽一番街商店街振興組合)	幹 事：伊原 勝利 (赤羽東口駅前商店会)	幹 事：赤羽小学校 PTA 会長
	幹 事：新町 昭宣 (赤羽一番街商店街振興組合)	幹 事：廣瀬 嘉隆 (赤羽東口駅前商店会)	幹 事：赤羽岩淵中学校 PTA 会長
	幹 事：山縣 純子 (赤羽一番街商店街振興組合)		

※敬称略 順不同

幹事会の活動報告

平成29年度の赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会の活動として、以下の日程で幹事会を開催しました。

◆第1回（平成29年5月16日）

- 東洋大学のウェルカムフェスタについて
 - ・北区と東洋大学の共催によるウェルカムフェスタが4月19日に開催され、1,700人以上の来場がありました。（東洋大学より報告）
- 横断幕費用の収支報告について
- 今年度の各作業部会（赤小、交通、東洋大学）の方向性について
 - ・交通関連部会：駅周辺の放置自転車、バス停のあり方、駅前広場の整備についての調査研究を行います。
 - ・東洋大学連携部会：イベントを通じた連携を図ります。



◆第2回（平成29年9月6日）

- 会則の改定と役員改選について
- 交通関連部会の活動報告及び今後の予定について
 - ・他都市での対策の視察等を検討することにしました。
- 葉山ビルの壁面について
 - ・ビルの耐震工事と壁面のリニューアル工事を平成30年3月まで行うとの報告がありました。



◆第3回（平成29年11月17日）

- 赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会会則の改定について
 - ・幹事会の実態に合わせ、作業部会についての記載を行うこととしました。
- 各ブロック部会の役員（幹事）選定について
- 赤羽一丁目第一地区市街地再開発について
 - ・計画の概要と進捗状況について準備組合から説明を受け、意見交換しました。
- その他
 - ・東洋大学より、平成33年4月に「ライフデザイン学部」が赤羽台キャンパスに移転して来ることが報告されました。



◆第4回（平成30年1月24日）

- 赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会会則の改定について
- 赤羽駅東口地区まちづくり全体協議会の会長、副会長の改選について
- 平成30年度活動方針（案）について

それぞれの提案内容について、次回総会に諮っていくことが承認されました。



各部会の活動報告

■交通関連部会

◆第1回（平成29年5月11日）

- 他地域における放置自転車対策の取り組み調査・研究
 - ・赤羽駅周辺の駐輪場が約6,500台なのに対し、川口駅周辺の駐輪場は約11,000台なので、赤羽での駐輪場が不足しているといえます。
- 交通利便性の更なる向上に向けて
 - ・北区等との意見交換、情報共有が重要です。

◆第2回（平成29年7月13日）

- 各地放置自転車の現況と対策について（講師：都市企画工房 金内氏）
 - ・啓発、規制強化、駐輪場整備が対策の3本柱です。
 - ・尼崎、福岡、足立区、江東区、吉祥寺などにおける、ハード、ソフトの効果的な取り組みの実例が紹介されました。
- 赤羽における提案について
 - ・通勤・通学、買い物など放置自転車の特性に合わせた対策や、赤羽ならではの協力体制による展開が望まれます。



◆第3回（平成29年9月15日）

- 赤羽の放置自転車現況と対策について
 - ・現状と課題の整理・共有が大切です。
- 放置自転車への提案
 - ・商業施設等の自転車対策が必要です。

◆第4回（平成30年2月21日）

- 東本通り自転車駐輪場整備工事（第I期）について（北区）
- 赤羽における問題点の変化
 - ・商業施設利用者への対策と、放置場所の広域化への対応の必要性が挙げられました。

■東洋大学連携部会

東洋大学赤羽台キャンパス開設に伴う横断幕及び懸垂幕の設置を行いました。

- ◆横断幕（一番街入口：平成29年4月1日～4月30日）
- ◆懸垂幕（ビビオ正面：平成29年4月1日～4月30日）



〔東洋大学歓迎イベントに際して、ご寄付いただいた各団体様（赤羽管内連合自治会、赤羽西地区町会自治会連合会、志茂町会自治会連合会、西赤羽商店街連合会、赤羽商店街連合会、城北信用金庫赤羽支店、瀧野川信用金庫赤羽支店）には、お礼を申し上げます。なお、余剰金は北区の福祉のために、北区社会福祉協議会に寄付いたしました。〕

平成30年度の活動方針が承認されました

1. 改正した活動協議会会則に則り、改選された会長、副会長、新幹事を中心に、引き続き住民と区が相互に、赤羽駅東口地区まちづくりの円滑な推進を図ります。
2. 直面するまちづくりの課題への対応や新たな赤羽の魅力の創造のため、「交通関連部会」、「東洋大学連携部会」及び「赤羽小学校部会」のそれぞれの活発な活動を進めます。
3. 地域内で住民発意による市街地再開発事業等の新たなまちづくりが検討されています。これを契機に、協議会がまとめた「赤羽駅東地区まちづくりゾーニング構想」の実現が大いに期待されるため、積極的に応援していきます。